

★和歌山城天守閣の「踏み台」を寄贈★

和歌山市から依頼を受け、建築技術クラブの生徒たちが和歌山城天守閣の「踏み台」を製作しました。5月10日に和歌山城で式が行われ、建築技術クラブ7名と松本校長、建築科坂東先生が出席しました。式典では、尾花和歌山市長様より感謝状が建築技術クラブ代表の建築科3年山田大樹さんに送られ、市長様には設置した踏み台の最初の利用者になっていただきました。

無理なく安全に行き来できるように想いを込めて製作したため、高齢者の方や子供たちに喜んでもらえると思います。



★和歌祭 400 年式年祭にラグビー部が参加★

5月15日(日)、和歌祭 400 年式年祭が行われ、ラグビー部の有志の生徒たちが神輿を担ぐボランティアに参加しました。

生徒たちは、白装束をまとい、大学生などと一緒に参加し、沿道からの大きな歓声と拍手の中、貴重な体験ができました。

本校では、地域貢献の一環として、高校生が地元和歌山で行われるイベントにボランティアとして参加することがあります。地域の方に喜んでもらえると共に、生徒たちにとっては、地域とつながる良い機会となります。



★国際ソロプチミスト和歌山様より、「Sクラブ」に認定されました★

これまで産業デザイン科では 8 市町 17 か所 32 体のお身代わり仏像(3D プリンターを活用して製作)や和歌浦・光明商店街のチョークアート看板の製作などに取り組んできています。

この度、「お身代わり仏像」の製作と地域の寺社への奉納活動が、地域貢献に当たるとして 5 月 16 日に国際ソロプチミスト和歌山様より「Sクラブ」の認証を受けました。「Sクラブ」の「S」は、「サービス」や「スクール」の意味があるようで、認定を受けると国際ソロプチミスト和歌山様から引き続き支援をしていただけるようになります。



★「命の大切さを学ぶ教室」★

5月18日(水)5限目、3年生を対象に「命の大切さを学ぶ教室」として、平成12年に当時18歳の息子を交通事故で亡くされた児島早苗さんをお招きして、「命を超えるものはない」という演題で講演を聞きました。

講演では、息子を亡くされた時のことやその後の活動のお話をされる中で、「命の大切さを見つめ直して欲しい。正しくしても危険な目に遭うことはあるので、日頃から素直に誠実に生きてください。」というメッセージを伝えていただきました。



★県高校総体 壮行会★

中間審査が終わり、グラウンドで高校総体の壮行会を行いました。まず、松本校長より、「総体に参加する生徒は、『和工』の名前を背負って頑張る欲しいし、総体に出場しない選手もしっかり応援してあげて欲しい。また、総体までの期間は本校からコロナ感染者を一人も出さないよう「チーム和工」で一丸となって大会日を迎えよう。」という挨拶がありました。

引き続き、生徒会長の創造技術科3年劉宇峰さんより各部に対して励ましの言葉があった後、各クラブ代表が開催日時、場所、抱負を発表しました。最後に出場クラブを代表して陸上部キャプテン 創造技術科3年奥村桜雅さんが壮行会開催のお礼と総体に臨む決意を述べました。本校でのクラブ活動の集大成となる3年生もいます。これまで培ってきた練習の成果を存分に発揮し、悔いの残らないよう持てる力を出し切ってもらいたいです。



2022

和歌山県立和歌山工業高等学校 (全日制)

〒641-0036 和歌山市西浜3丁目6番1号

Tel: 073-444-0158 / Fax: 073-444-2510

HP: <https://www.wakayama-th.wakayama-c.ed.jp/>

6月の行事予定

8~10日(水~金) 2,3年生単位追認考査

15日(水) 生徒総会(放送)

16日(木) 応募前企業ガイダンス

18日(土) 同窓会総会

23日(木) 1学期末テスト発表